

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業人材育成課
 担当名：委託訓練・連携推進担当
 内線：4601 (単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|---|-----------------------|------|---|-----|------|-------------------|-------------|-------------|
| B62 | 未来を探せ！高校生ものづくり最前線体感事業 | | 一般会計 | 労働費 | 労政費 | 労政総務費 | キャリア教育促進事業費 | |
| 事業期間 | 平成29年度～平成33年度 | 根拠法令 | | | 宣言項目 | | | |
| | | | | | 分野施策 | 040834 産業人材の確保・育成 | | |
| 1 事業概要 専門高校等入学後、進路を考える高校生に、職業としてのものづくりを実体験として意識づけ、ものづくり分野への誘導を図る。 (1) ものづくり体感バスツアー △580千円 事務経費の節減により生じた使用料及び賃借料等の執行残の減 | | | 5 事業説明 (1) 事業内容 ア ものづくり体感バスツアーの実施 6,562千円 ・高等技術専門学校、ものづくり大学の卒業生が就職している県内ものづくり企業等を訪問し、OBの若手技能者や経営者等がものづくりの魅力をツアー参加者に伝える。 ・高等技術専門学校、ものづくり大学での訓練や実習内容を体感し、ものづくりへの入職をより身近なものとして実感させる。 イ ものづくり体感動画制作 1,926千円 バスツアー参加者以外の高校生等にもアピールするため、企業、高等技術専門学校での体験動画を制作する。 (2) 事業計画 ものづくり体感バスツアー参加者 600人 (3) 事業効果 ・若年者に直接ものづくりの魅力を伝えることにより、ものづくり分野への入職を目指す若者が増加する。 ・高等技術専門学校、ものづくり大学の入校促進につながり、ものづくり分野の人材育成が可能となる。 (4) 県民、民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ・ものづくり大学と連携し訪問企業を開拓する。 ・県内企業自ら、若年者に対しものづくりの魅力発信を図る。 (5) 補正予算の概要 事務経費の節減により生じた使用料及び賃借料等の執行残の減額 | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円 | | | | | | | | |
| 予算額 | | 財源内訳 | | | | | 一般財源 | 補正後の 予算額 |
| 決定額 | △580 | 繰入金 | △580 | | | | 0 | 7,908 |
| 現計額 | 8,488 | | 8,488 | | | | 0 | |